



いちょうの森だより

いちょうの森こども園 園だより No.88 令和7年8月1日発行
〒709-0721 桜が丘東 3-3-496
TEL:086-956-2022 FAX:086-956-2023

いつだって真剣に

先日、ゆき組のお祭りごっこに参加しました。エプロンとねじりはちまきを身につけ、少し声色を変え、祭りの店主になりきりました。こどもたちに「いらっしやい、いらっしやい」と言いながら近づくと、こどもたちは不思議そうな表情をしながら、いつもと違う様子を感じとったようです。少し寂しい気持ちになりながらも「店主になりきれている」と心の中でガッツポーズをしました。

私は、こどもたちといういろいろなものになりきって遊ぶ時間がとても好きです。目の前のこどもの姿を見つめて「今、この子はこれに興味があるんだな」「こういうことができるかも」と買物ごっこや動物のまねっこ、ちょっとしたストーリーのあるなりきりあそびなどを思いついたらこどもたちに投げかけてみます。こどもたちが「おもしろそう」「わたしもやりたい」と参加する時もあれば、一人芝居になることもあります。こどもたちの興味や発信のタイミングを逃さないこと、本気でなりきることがポイントだと思っています。初めは対大人ですが、こどもの気づきや反応を大切にしながら他児にも共有し、少しずつこども同士やクラスに広まっていくといいなと思っています。

本気や真剣さはこどもたちにも伝わると思います。こどもたちにはいつも真剣に向き合いたいと思っています。

竹内 朝香



いちょうの森こども園 HP には、QR コードまたは下記の HP アドレスよりアクセスできます。

<https://ichounomori.okayamakodomokyokai.jp/>

いっちょうやるか！（はな組）

みずあそび

タライの中の水をパチャパチャ触ったり、スコップですくったり、思い思いに楽しんでいるはな組。ペットボトルのシャワーから、シャーっと水が落ちるのを、にこにこ笑顔で嬉しそうに見ています。

水の冷たさや感触、上から下へ流れていく様子など、すべてが初めてで、不思議で、面白い！と感じています。

これからもこどもたちが夢中になれるあそびを楽しんでいきたいです！

渡中 有紀子



クラス自慢（そら組） マーブリング

マーブリングという技法をご存じですか？水を入れた箱の中に小さくて丸い特殊な紙を入れてインクをたらしめます。2色～4色程の色を入れて少し混ぜると模様が変化していきます。その中に紙を浸すと水面にできている模様を紙に移すことができます。水の中に入れるインクの量や色を調節しながら自分たちでしていき、一人ひとりの個性豊かな模様ができています。

混ぜり具合や色の変化を試したり、考えたりしながらできるので、こどもたちも夢中になって楽しむことができました。

鈴木 美夕

今月のうた（にじ組）

手のひらを太陽に

♪ぼくらはみんな生きている 生きているから歌うんだ
ぼくらはみんな生きている 生きているからかなしいんだ
手のひらを太陽にすかしてみれば まっかに流れるぼくのちしお
ミミズだって オケラだって アメンボだって
みんなみんな生きているんだ 友だちなんだ



にじ組が歌っている動画です

<https://youtu.be/gy159qPuYFO>

そら組が今月のうたで歌っていたうたがお気に入りになり、毎日口ずさんでいます。ホールで遊んでいる時に、ピアノに合わせて歌いました。みんなで一列にステージに立ち、憧れのそら組のようで嬉しいこどもたちです。

竹林 亜純



7月のベストショット（見て！夏野菜）

梅シロップ完成！（そら組）

6月に仕込んだ梅シロップがついに完成しました。みんなで毎日一生懸命回した梅シロップは格別においしかったです。クラスで飲んだ後、シロップが鍋に残りました。その量は、1クラス分程。おかわりとして飲むか、どうするか…。さあ、話し合いの始まりです。「まだのみたい」「ほかのクラスにもあげたらいいんじゃない？」と意見が分かれたのですが、「でもびんはまだ3つのこってるからあげてもいいんじゃない？」という意見にまとまりました。梅シロップを飲むことからここまでの話し合いに発展していて嬉しく思いました。残りの梅シロップを飲むことが楽しみです。

鈴木 美夕



なににしようかな？（ほし組）

カボチャが収穫できました。毎朝、水やりをしたり、カボチャに栄養が届くように、畑の草抜きをしたりなど、春から大事に育ててきました。黄色い花が咲いたり、小さい実ができたのを見つけて、嬉しそうなこどもたちでした。

育てたカボチャを使ってクッキングを計画しています。何を作りたいか相談すると、ケーキやクッキー、みそ汁など、いろいろなアイデアが出てきました。みんなでクッキングをするのが楽しみです。

野上 香菜子

スイカ（つき組）

製作で今が旬のスイカを作りました。絵本『すいかくんがね…』を見ながら「（種は）こんな感じ？」と画用紙にクレヨンで種を描き、その上から絵の具で色を塗ります。“はじき絵”という技法です。絵の具がクレヨンをはじく様が面白く、色鮮やかなスイカがたくさんできました。スイカを部屋に飾っていると、しばらくしてどこからかクワガタ（折り紙）がやってきました。それを見て「クワガタが食べにきたよ」と話が盛り上がるこどもたちです。これからも季節を感じられるような製作を楽しんでいきます。

井上 隆雄

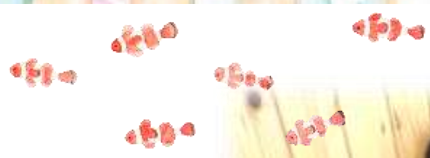




まんまるナス（にじ組）

にじ組のナスが育ったので、収穫して食べました。「つやつやナス」の絵本を見て、たくさんの種類があることを知ったにじ組。にじ組のナスは何ナスだろう？と絵本の絵とナスを見比べます。まん丸なナスを見て、「これ！」とみんな「まるナス」を指さしていました。さっそく調理をし食べてみると、収穫したまるナスは少しえぐみがありました。でも、こどもたちは「おかわりちょうだい」とばくばく食べることができました。えぐみをどうしたらなくせるかが、今後の課題です。いろいろなレシピに挑戦し、いろいろなナス料理をみんなで食べる夏にしたいと思います。

竹林 亜純



オクラとったよ！（ゆき組）

5月に植えたオクラが収穫できる時期になりました。毎日暑い日も一緒に水やりをして育ててきたオクラは、こどもたちの手では収まりきらないくらい、大きく成長しました。収穫したオクラは、給食室で、スープの中に入れてもらいました。普段なかなか野菜が進まない子ども、この日は自分たちで育てて収穫したオクラだったからか、自らすくって食べていました。これからも美味しく野菜が食べられるように、食材に触れる機会を取り入れていこうと思います。

藤田 葵



はな組畑

春から育てていた坊ちゃんカボチャが、立派に育ちました。ハサミで切って収穫すると、興味津々に見つめるこどもたち。ちょっと触ったり、両手で持ち上げたりしていました。水もたくさんあげたから、美味しいかな？しばらく部屋に飾った後に、クッキングしてみんなで食べようね。今後も身近な食材にたくさん触れていきたいです。

渡中 有紀子

